



君ねえ

君のせいで  
うちにいくら  
損害出たか  
分かってるのか

君のところとの  
付き合いも  
考えなくちゃいけないな

申し訳ございません……

そっ  
それは……

考え直して  
欲しかったら……

ねえ……？



この人は  
お得意様の社長……

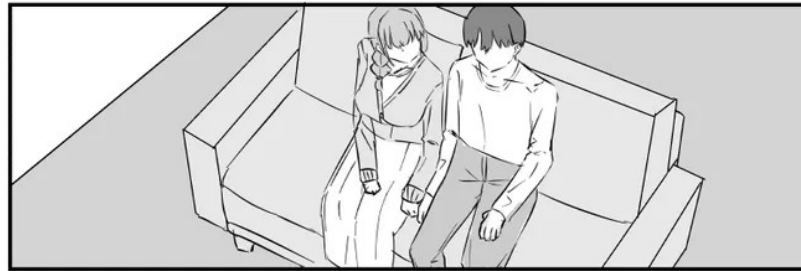


うちは鼻屑にして  
もらってるので  
頭が上がらない……

もーっ

もーっ

これは今から  
楽しみだな



アッ

しょうがないわ



美月さん

ごめん  
こんなことになって……

大丈夫よ  
私達ふたりで  
乗り切りましょう





それから  
僕たちは  
社長のいいなりになった

はっ  
んっ  
はっ  
はっ  
はっ  
んっ  
はっ



社長と  
美月さんが  
しているのを  
見せつけられた...

むっ  
はっ  
はっ  
んっ  
はっ



僕は  
貞操帯を付けて  
美月さんとのセックスを禁じられ...

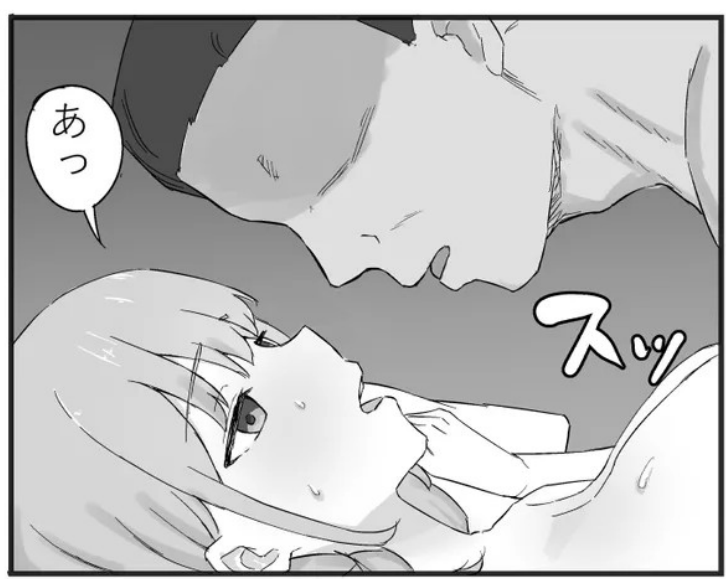


でかい胸に  
締めりのいい膣

こりや名器だな  
は



キスだけは  
勘弁して  
いただけませんか……



あっ

スッ



美月さん……



あ、

あ、

はちゅ

あ、あ……

ふむ  
まあいいだろう

ん、

すふふ

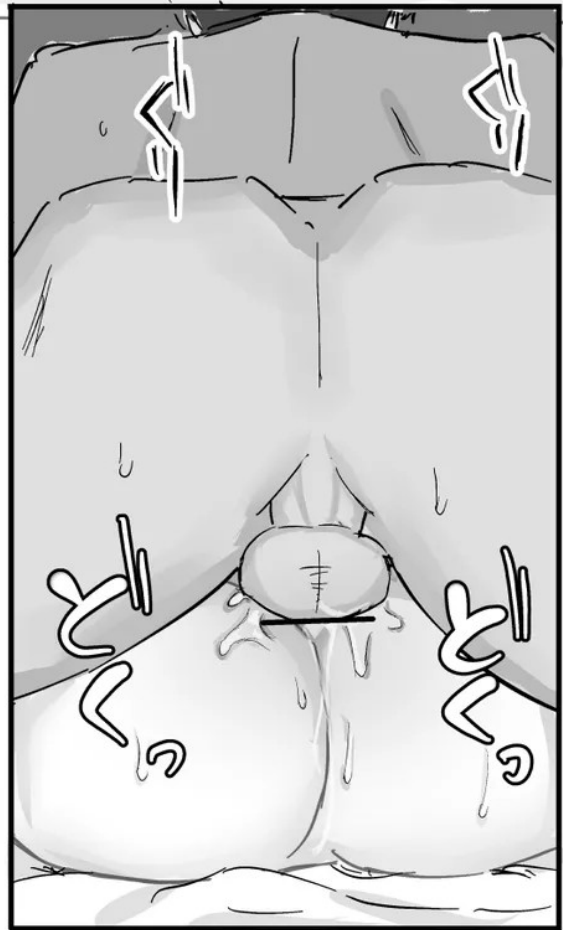
じゃあ  
まず一発出すぞ

はちゅ

はちゅ

しっかり  
中で受け止める

はちゅ







目の前の  
情けない旦那を  
見てみる





そうか?  
こっちのほうが  
いいんじゃないか



こんなものじゃ  
夜も満足できなかつたろう

そんなこと  
ありません…

彼には愛が  
ありますから…っ



あぁ

あなた…っ

見ないで…っ



やっ…

んあ

はぁ  
ちゅ

はぁ  
ちゅ









ただし  
射精の仕方自由ではなく  
今回は美月さんに手でさせた

ほあ

僕はこの場でだけ  
貞操帯を外して  
射精することを許可された…



ああ…っ  
美月さん  
イツちゃう…っ

あなた…  
気持ちいい…?



妻の行為を見て  
興奮した状態では  
すぐに果ててしまった…



もう出ちゃう…?

うん  
いいわよ  
イツて



美月さん……っ  
気持ちいい……っ



すごい濃い  
オスの匂い……



しっかり舐めて  
私の匂いを  
覚えなさい

それから妻は何度も  
社長の性欲のはけ口にされた









足でなんて  
かわいそうじゃないですか…？

ふふ  
いやいや

君の夫はマゾだからな  
自分の妻に足で処理されて  
喜んでるぞ

……

はぁ  
あ  
あ

ちゅっ  
ちゅっ  
ちゅっ  
ちゅっ

ちゅっ



あ  
あははは

ちゅっ  
ちゅっ  
ちゅっ

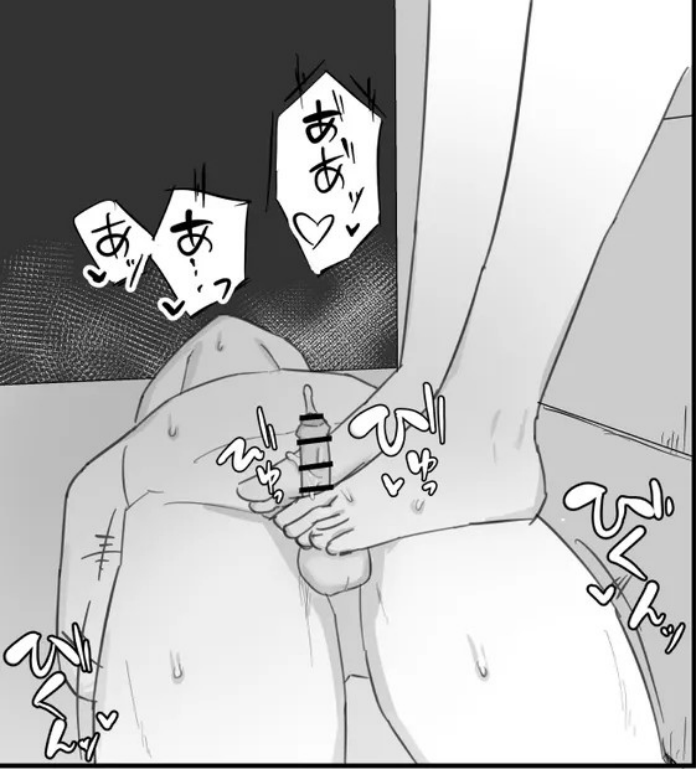
ちゅっ  
ちゅっ  
ちゅっ

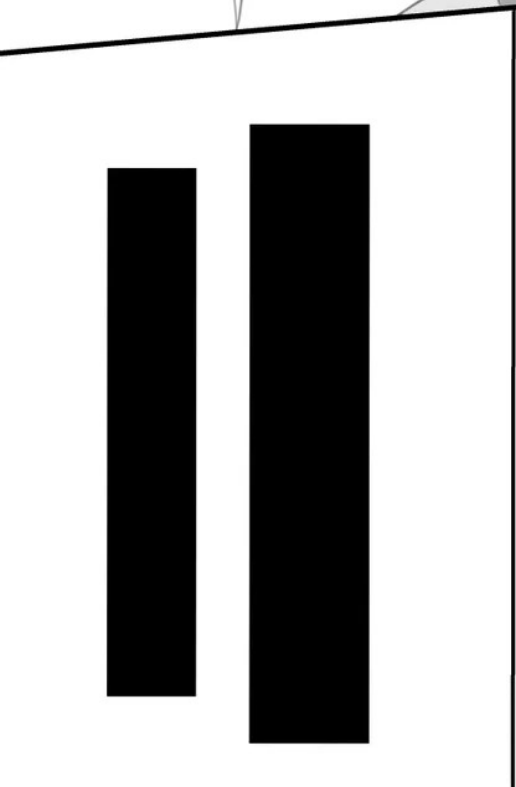
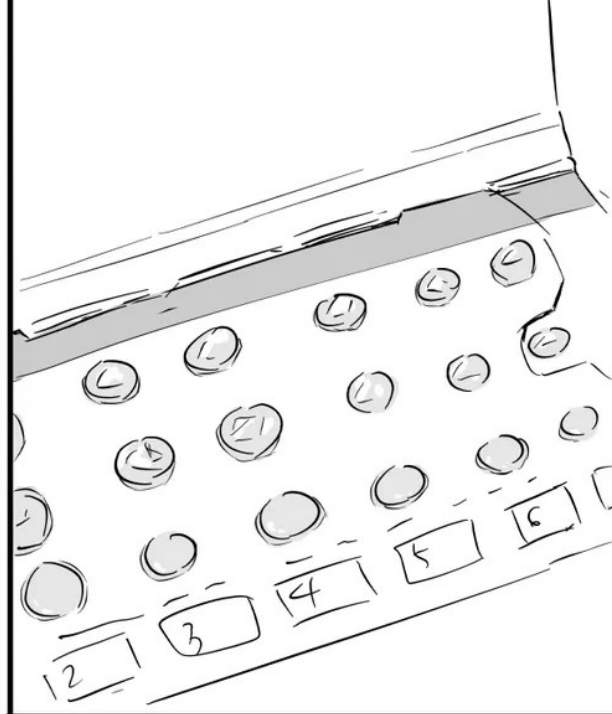
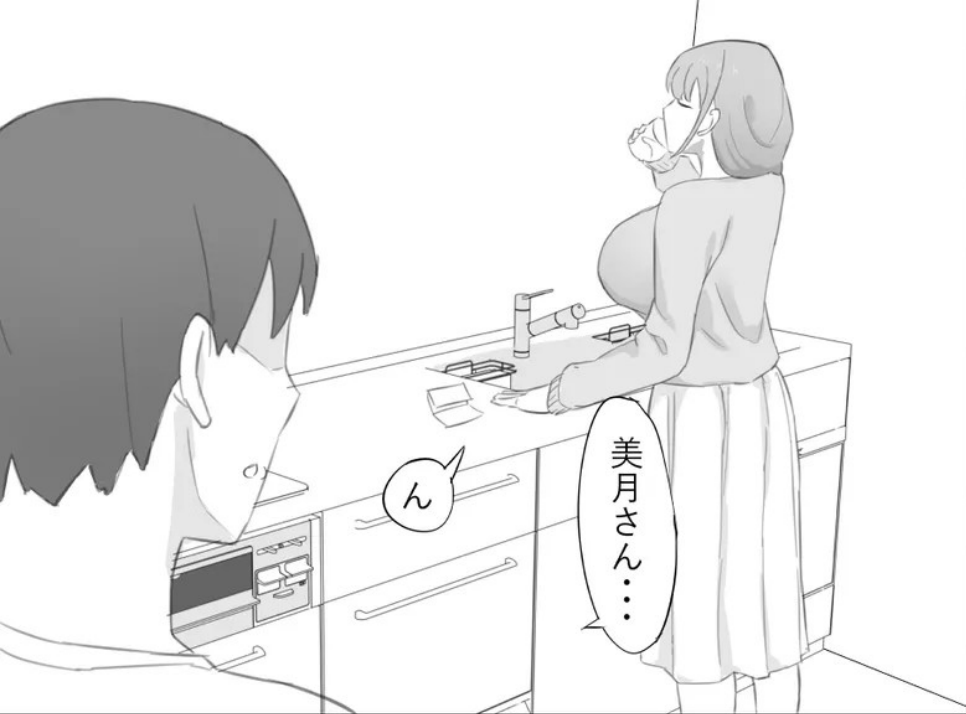
あなた  
イッて…♡



…はっ

ほら  
ちゅっちゅと  
イかせなさい













あなた  
ちよつとがまんしててね

み  
美月さん



なるべく  
早く終わらせるから

や  
だ  
ま  
あ  
あ



社長さんのちんぽ  
入れてください♡

じゃあ...

キュン  
キュン



あ、

あ、あ、あ、

お望みどおり  
入れて...

あげよう...っ



ふふふ  
自分から下品に  
股を広げて...

ドキ  
ドキ









あなた

おまたせ……♡

ちょっと  
長くなっちゃって  
ごめんね

あの人は今  
お風呂入ってるから



じゃあ……♡

待ってたご褒美……  
欲しいわよね……♡



み  
美月さん……

イヤホン  
途中で外れちゃってたの  
私の声聞こえちゃってた？



あなた…

私社長さんに  
すごい中に出されちゃった♥

社長さんのちんぽで  
子宮の入り口突かれると

頭チカチカして簡単に  
イカされちゃうの♥

あなたのこれじゃ  
そんなふうになつたこと  
ないわよね…♥



私も初めは  
我慢してたんだけど…

元はあなたのせいだから  
私も気持ちよくなつて  
いいわよね…?♥

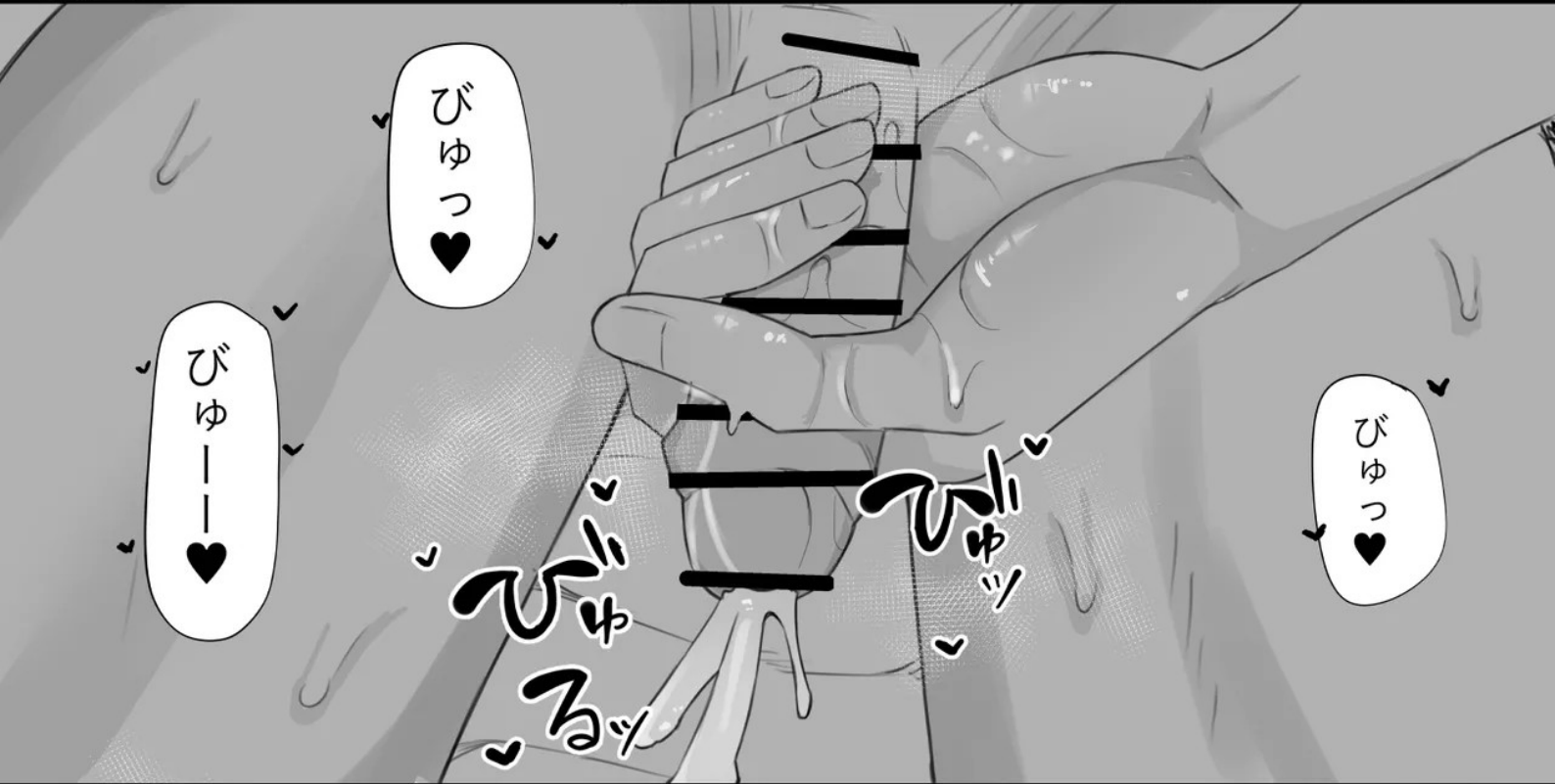


私のおまんこは  
もう社長のものだから  
手で我慢してね：：♥

ほら  
イッていいわよ♥

あ、

あ、あ、あ、



びゅっ♥

びゅっ♥

びゅー♥

びゅっ  
びゅっ  
びゅっ



あ、あ、あ、

あ、あ、あ、



ふう  
もう休憩はいいか

んっ♡  
そうですか？  
なんだか  
恥ずかしい…♡

美月さんも  
すっかりちんぽ  
しゃぶるのが  
うまくなったな♡



はい♡



じゃあ  
あなた  
来て♡

ほん  
ほん

私の顔が見える  
特等席♥

私が社長さんの  
ちんぽで気持ちよく  
なっちゃうところ

あなたはここで  
ただ見てて♥

あ♥

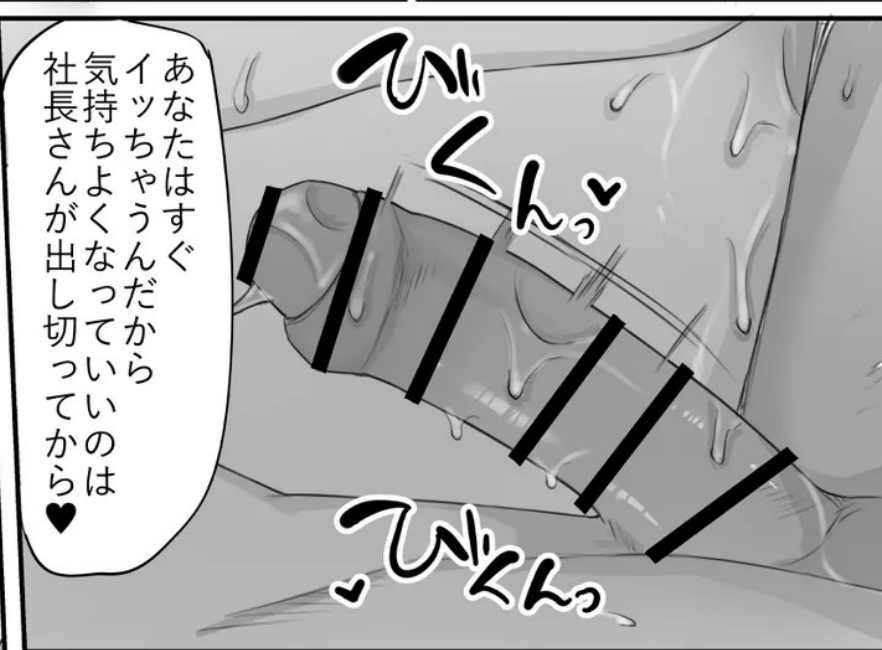
はー

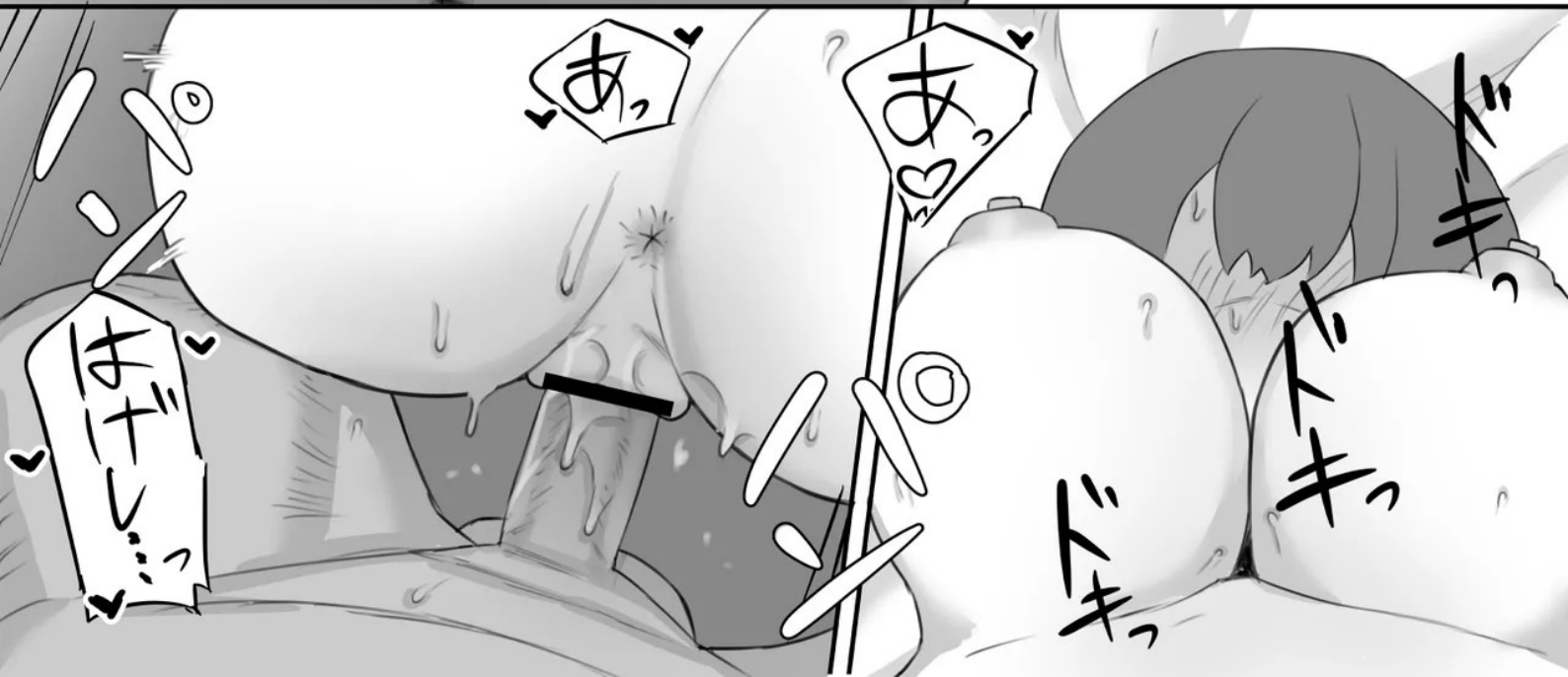
入ったわ  
あなたよ……  
来るわよ……♥

はー♥

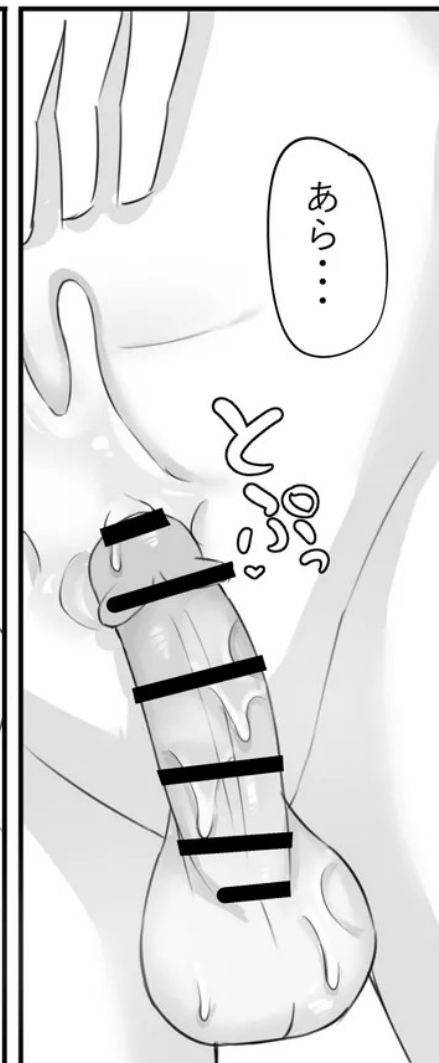
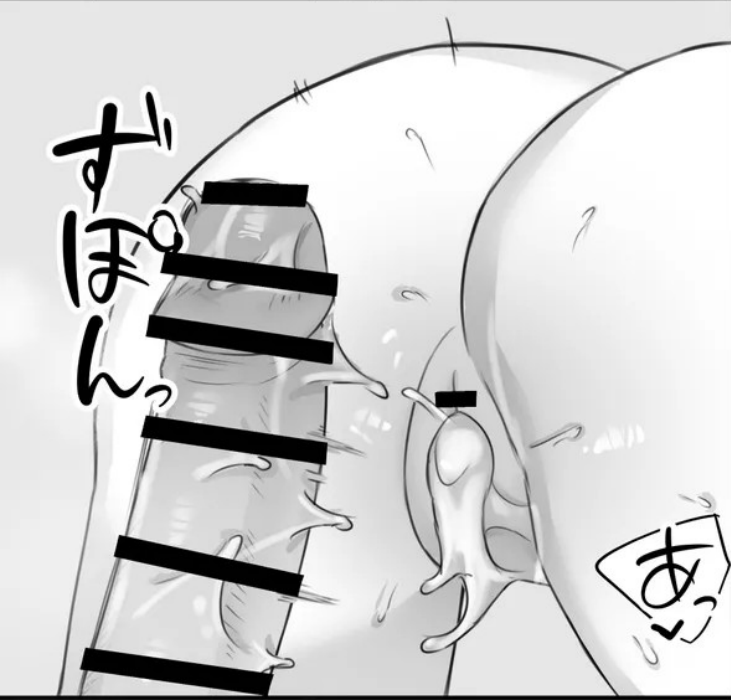
すー  
ろろろ













大丈夫よ  
あの人が私に飽きたら  
終わりなんだから



さつきはごめんね  
言い過ぎちゃって

あの人が喜ぶから  
言っただけで  
本当は思っていないわよ？

うん……

そしたら  
元の生活に戻るから  
それまで  
あとちよっと……  
我慢してね♥